

みなと工業会過去のセミナー実施内容

【平成16年12月】[経営者セミナー]「私を育ててくれたサッカー」&「忘年会」

日本初のプロサッカー選手奥寺康彦氏(横浜FC・ゼネラルマネージャー)を招き開催

12月2日(木)16時30分より、ドイツ1部リーグで活躍した奥寺康彦氏をゲストに横浜中華街「荔香尊酒家」に於いて50名の出席で開催。講演では、日本リーグのトップチーム・ドイツ2部1リーグ・帰国後日本発のプロ、JリーグのGM・監督等を努めたこと等豊富な経験談と教訓が話されました。

セミナー終了後の忘年会では、ゲストの奥寺康彦氏も交えて懇談され大いに盛り上がった忘年会となりました。



【平成17年12月】[経営者セミナー&忘年会] 日本将棋連盟九段大内先生をゲストに迎え経営者の心構えなど熱弁！

関内の銀杏並木が紅葉で美しい12月2日(金)16時30分より、元日本将棋連盟専務理事で将棋九段、大内延介先生をゲストに迎え経営者セミナーを横浜中華街「荔香尊酒家」にて44名の出席で開催しました。

大内先生は、「棋王戦」をはじめ数々のタイトルを取り、今なお現役として活躍されていることから、幼少のころから現在までの多彩な将棋人生、中原名人との名人戦の攻防や経営者へのアドバイスなど貴重な講演をいただきました。



【平成18年12月】[経営者セミナー・忘年会]「元鬼刑事・現僧侶・大いに語る」



すっかり冬らしくなった12月7日(木)横浜中華街「荔香尊酒家」にて今年を締めくくる恒例の経営者セミナー&忘年会が52名の参加で盛会に開催されました。

当会は毎年ユニークなゲストを迎え開催していますが、今回は、元神奈川県警の鬼刑事といわれ退職後仏門に入られた、大島龍穂修徒を迎え、刑事時代のエピソードや一転して僧侶になられ、修行の厳しさ、現在の心境など

大いに語られました。セミナーの後忘年会に移り、講師も交え会員同士師走の夜のひと時懇談に花が咲きました。

【平成19年8月】[納涼セミナー&パーティ]「男のおしゃれ」・経営者の身だしなみ・



8月2日(木)まだ暑さも厳しい夕暮れ18時より、横浜国際ホテルにて「納涼セミナー」が31名の出席で開催。今回は「男のおしゃれ」をテーマに、ゲストにボルカドッツメイクアップスクール佐藤ケイ先生を迎え開催しました。

佐藤先生より、男性は“男の背中”といわれるように背筋をピッと伸ばしていると美しく見える。経営者はおしゃれも大切で魅力ある経営者になって頂きたい」と話されました。

納涼パーティに移り、装いも新たに歌手で登場。素晴らしい歌唱力で持ち歌の「うらざり」他で夏のひと時を堪能しました。

【20年12月】【経営者セミナー&忘年会】「横綱白鵬」を興禅寺市川住職が講演

師走を迎えた横浜中華街「荔香尊酒家」にて12月4日(木)17時30分より53名の出席で開催致しました。

今回のゲストは、曹洞宗「興禅寺」市川智彬ご住職を招き開催。横綱「白鵬」が横綱になるまでのエピソードを話され「目的意識を持った人は前進する、相撲界も同じで白鵬も食べる事も稽古も相撲も努力した結果である」僧侶独特の諭すような和らいだ口調で話されました。



【21年12月】【経営者セミナー&忘年会】中村飛鳥Ⅱ船長「クルーズの魅力」を語る

12月3日(木)横浜中華街「荔香尊酒家」に飛鳥Ⅱの中村大輔船長を迎え63名の出席のもと「21年度経営者セミナー」を開催。

中村船長より豪華客船での世界一周クルーズの醍醐味や、航海の苦労話など、正に日本一のクルーズ船長に相応しく明るく軽快な語りで出席者を魅了しました。

引続き、忘年会に入り、中村船長にも同席頂き講演の話題を肴に会話も弾み楽しい一時を過ごしました。



【平成22年12月】【経営者セミナー&忘年会】

JOC サッカー 加藤好男専任コーチをゲストに開催



12月2日(木)17時30分、荔香尊酒家にて56名の出席で開催。夏に行われたワールドカップサッカー南ア大会日本代表コーチを勤められた加藤好男氏をゲストに迎え「W杯南ア大会を経験して」と題して講演頂きました。

引続き、忘年会に移り、加藤コーチにも同席いただき終始和やかに行われ、年末の忘年会に相応しい催しとなりました。



【平成23年8月】【納涼セミナー】(株)崎陽軒野並豊代表取締役会長をゲストに開催

本格的な夏、8月4日(木)18時より、横浜国際ホテルにて37名の出席で開催。野並会長より「横浜の成り立ち」「大正ハマッ子青春時代の横浜」「戦中戦後の横浜」「戦後の復興と新たな姿」「目指すべき横浜の姿」等熱弁されました。

引続き、同会場にて「納涼懇親会」に移り横浜信用金庫「とらまるバンド」のアトラクション等で真夏の夜を満喫しました。



【平成23年12月】【経営者セミナー&忘年会】

生麦参考館館長 浅海氏をゲストに開催しました!



12月1日(木)17時30分より「荔香尊酒家」にて、本年締めくくりの「経営者セミナー&忘年会」が44名の出席で開催。セミナーも地元横浜を再認識するシリーズとして、生麦事件の真相解明に人生を費やした「生麦参考館」館長浅海武夫氏をゲストに開催。『近代国家成立の発端となった「生麦事件」』と題して講演頂きました。引き続き、忘年会に入り中華料理と紹興酒を飲みながら歓談しました。

【平成24年12月】「経営者セミナー&忘年会」 ロンドンオリンピック総監督塚原光男氏を招いて開催しました！

関内大通りの銀杏並木も綺麗に色づいた12月4日(水) 17時30分より、横浜中華街「荔香尊酒家」にて51名の出席で開催されました。今回は昨年夏に開催された「ロンドンオリンピック日本選手団総監督」をされ、日本体操界の象徴的存在の塚原光男氏をゲストに、38個のメダル獲得までの各選手のドラマや獲得までの並々ならぬ努力の模様などをユーモアも交えての講演。引続き、講師も交えて忘年会に、参加者は講師が持参した金メダルを手にしながらの歓談。1年を締めくくりました。



【平成25年11月】創立30周年記念事業「NISSAN ホール」にて盛会に開催「日産自動車80周年・みなと工業会30周年記念シンポジウム」

みなと工業会は平成25年11月21日に創立30周年を迎え、11月15日(金)NISSAN ホールにて336名の出席で開催致しました。15時に開会、青山氏の司会で始まり、加藤会長挨拶、渡邊副市長の挨拶を受け、「日産の創業から現在まで」と題して日産自動車80年の歩みを、引続き「みなと工業会30年の歩み」を紹介。

基調講演として日産自動車 ダイバーシティディベロップメントオフィス室長桐竹里佳氏より「日産自動車のダイバーシティの取り組み～ダイバーシティは競争力の源泉～」と題して講演頂きました。

パネルディスカッションに移り「横浜ものづくりと未来」と題し、コーディネーターに柳沢剛氏（横浜市立大学非常勤講師）、パネラーには牧野孝一氏（横浜市経済局長）、八木正幸氏（横浜銀総合研究所理事）、中村雅行氏（㈱岡村製作所代表取締役社長）、藤澤秀行氏（㈱ニッター代表取締役）を招き開催。会場をグローバル本社6階に移し懇親会を行いました。



【平成26年8月】「納涼セミナー」 敵役俳優原口剛氏「高瀬舟」(森鷗外名作)を演じる！

例年になく厳しい暑さが続く8月6日(水) 18時より、横浜国際ホテルにて「語り演じ」と「オールディズのタベ」が41名の出席で開催されました。

事業部員の山口喜久雄氏（㈱ヤマグチレッカー）の司会で始まり、早速「語り演じ・森鷗外作高瀬舟・・・」原口剛氏が舞台に登場、俳優人生の一端を話されながらBJMが流れる中『高瀬舟は京都の高瀬川を上下する小舟である。徳川時代に京都の罪人が遠島を申し渡されると、本人の親類が老屋敷に呼び出されて、そこで暇乞いをすることを許された。それから罪人は、高瀬舟にのせられて、大阪へ回されることであつた・・・』静かな語り口で始まり貧しい長屋で病人の弟が、自害をはかるも死ねずにいるところを手を貸して罪人となった喜助が遠島の途中、高瀬舟で同心との悲しいやりとりを、まさに「語り演技」をされました。



【平成27年12月】【経営者セミナー&忘年会】空前のプロレスブームを巻き起こした初代タイガーマスクをゲストに開催!

12月3日(木)17時30分より大珍樓新館において、初代タイガーマスク佐山聡氏を招き「『格闘技の世界』私が歩んだ人生」と題して51名の出席で開催致しました。

17時より「初代タイガーマスク名勝負10番勝負」を放映、定刻の17時30分初代タイガーマスクがリングに上がる時のオープニングメロディーが流される中、覆面を被り登場(写真右)すると参加者から「オー!」と歓声と拍手があがるなか登壇され長井事業部員の司会で開会。講師のプロフィールを紹介し早速講演に入りました。



講演では、子供の頃は柔道、アマレスリングを行い高校1年生の時にチャンピオンになり新日本プロレスに入ったこと。師匠にアントニオ猪木、山本小鉄、何よりも僕の本当の師匠、カール・ゴッチに学び海外での修行や総合格闘技として闘ったエピソードなどをお話いただきました

【28年7月】【納涼セミナー】「経営者として、そして尼僧として」尾形圭子氏(僧侶名 圭照)お話いただく!



7月28日(木)18時より、恒例の「平成28年度納涼事業～講演とヴァイオリンのタベ～」が横浜国際ホテルにて41名の出席で開催されました。山口喜久雄事業部員(写真右)の司会で開会。早速講演にはいり「経営者として、そして尼僧として」～ビジネスと仏教・仏教界の課題～と題して(株)ヒューマンディスカバリー代表取締役尾形圭子氏(僧侶名 尾形圭照氏)

(写真左)をお招きし、講演頂きました。

僧侶になろうと思ったきっかけは、10年ほど前、娘を亡くし毎日泣き暮らしていたところ、葬儀を行って頂いた住職より「それほど辛いのであれば、得度して仏の世界に近づきなさい」といわれたことです。そのような道もあるのかと、そして、僧侶となって自分自身でしっかり供養したいと即決断致しました・・・。



【28年12月】【経営者セミナー&忘年会】「唯一無二 宮本佳代子流生き方」三井不動産リアルティ(株)宮本佳代子氏をゲストに開催!



12月8日(木)大珍樓新館にて、74名が出席し、講師に三井不動産リアルティ(株)コンサルティング営業本部 宮本佳代子氏(写真右)をお迎えして「唯一無二 宮本佳代子流生き方」～家と仕事は私を裏切らない～と題して講演頂きました。



青山学院大学4年のときに、小泉純一郎元総理とお見合い結婚され、政治家の妻として2回の選挙を経験。2人の子ども、孝太郎氏、進次郎氏を出産、3人目のお子さんを妊娠中に離婚され、離婚後、不動産会社に就職、シングルマザーとして仕事と育児に奔走。33年間何を言われようが表(世間に)にせず沈黙をしてきましたが、今年の春に殆どの事が吹っ切れ講演に応じたところ大変な反響となりました。不動産業界にはいり34年、トップを目指して土日休まず仕事に打ち込んできたこと、人のご縁を大切にしてきたからこそ今の自分があります。

現在は「次世代につなぐのが私の使命」として講演依頼を受け、ファッション雑誌「プレシャス」にて取材を受ける日々となりました。宮本佳代子流生き方に心をうたれた講演でした。

【平成29年8月】[納涼セミナー] Bar De 南極料理人 Mirai 篠原洋一氏をゲストに開催し夏の夜のひと時を南極ものがたりで楽しみました!



夏本番となった8月2日(水)横浜国際ホテルにて「平成29年度納涼事業」が52名の出席で、ゲストに Bar De 南極料理人 Mirai 篠原洋一氏(写真左)を迎え「世界9周、70カ国そして再び南極へ」と題して開催されました。

講演では、豪華客船飛鳥に14年間調理クルーとして乗船、約70カ国200都市、7大陸と7つの海を廻るなど、世界を10周した思い出を話され、オーロラを見たさに2度の経験をされた南極の話に移り、南極観測が始まって70年の歴史や南極地域観測隊の調理担当として活躍された数々のエピソードを昭和基地の映像も交えながら講演頂きました。



【平成29年12月】[経営者セミナー&忘年会]

低音で絶妙な間合いで出席者に語りかける講師の話術は

出席者の心を捉え、直木賞作家の凄さを感じたひと時でした!

関内大通の銀杏並木も黄一色に染まった12月5日(火)横浜中華街「大珍樓新館」において、17時30分より67名の参加で開催、今年度は直木賞作家でテレビ等にも出演されております、山本一力氏をゲストに「生き方雑貨帖 2017」と題して講演頂きました。

講演では、用意した椅子には座らずに低音で絶妙な間合いで出席者に語りかけるように話され、出席者の心を捉えながらの話術は知識の広さと相俟って、正に直木賞作家の凄さを感じたひと時でした。

講演内容を考えて話されたとのことですが、あっという間に1時間が経過し、年の締めくくりに相応しい素晴らしいセミナーとなりました。



【平成30年8月】[納涼セミナー]

ユニークな落語家三代目三遊亭歌橋師匠(真打)を

ゲストに落語界の裏話をお話し頂きました!

流暢な会話で、笑いを取りながらの講演、夏の夜のひと時を楽しみました!

猛暑日が続く8月6日(月)18時より、HOTEL THE KNOT YOKOHAMAにおいて、三代目三遊亭歌橋師匠(真打)をゲストに「あなたの知らない落語界の不思議な話～小噺を交えて～」47名の出席で開催されました。



講演では、昭和51年に栃木県で生まれ、15歳の時、三代目三遊亭圓歌師匠の門を叩き「三遊亭歌いち」の名で内弟子修行を始め、独特の落語の世界で真打ちとなるまでの苦労話や小噺など、笑いを交えながらの予定時間を15分を越える熱演で、笑い、笑いの師匠の講演でした。

納涼パーティは、猛暑が続くなか、ひと時を生ビールとワインとで歓談に花を咲かせました!



【平成30年12月】【経営者セミナー&忘年会】NHK気象番組に出演している気象キャスター平井信行先生を迎えし「気象予報士から見た地球環境の変化」と題して講演いただきました!



NHK首都圏ネットワーク等に出演している気象キャスター平井信行先生を迎えて、12月6日(木)年末の観光客でにぎわう横浜中華街「大珍樓新館」で「平成30年度経営者セミナー&忘年会」が59名の出席で開催されました。

「気象予報士から見た地球環境の変化」と題して講演頂き、この夏の記録的な暑さの原因、そもそも気候は変わってきたのか、猛暑の正体などについてお話頂きました。

忘年会では、ビールでの乾杯の後は、次々と出される大珍樓新館の中華料理に紹興酒を飲みながら、各テーブル和やかに歓談され1年を締めくくりました。



【令和元年8月】【納涼セミナー】作家 神渡良平氏をゲストに開催 神渡氏は病に倒れながらも、安岡正篤師に学んで懸命に生き、その体験からにじみ出る人間性、説得力に感銘を受けた講演でした! ..「笑顔は天の花」..

令和元年度の納涼事業は8月7日(水)18時より、HOTEL THE KNOT YOKOHAMAにて、人気作家、神渡良平氏をゲストに、51名の出席で開催されました。



講師は、1948年鹿児島県で生まれ、九州大学医学部中退後、新聞記者、雑誌記者等を経て独立。38歳のときに脳梗塞で倒れ一時は半身不随となりましたが、必死のリハビリで再起。この闘病生活中「人生はたった一回しかないこと、また、どんな人にもなすべき使命があってこの地上に送られていることを痛感。闘病中に起草した『安岡正篤の世界』がベストセラーになり、以後、次々にベストセラーをうみ出し、取材国は50数カ国に及んでいます。

現在は講演や執筆活動に多忙の日々を送られており、当日は、縁あって親交のあるカンボジアで地雷撤去活動をされている高山良二さんやグルメ回転寿司「銚子丸」の創業者堀地速男さんの話、脳梗塞で倒れ、苦しみながらも前向きに生き、その体験からにじみ出る人間性・説得力に、出席された会員・経営者の方々、大変感銘を受けた講演でした。

【令和元年12月】【令和元年度経営者セミナー&忘年会】幼少に決めた女優の道貫く信念に心を打たれた講演でした!

寒さも本格化した12月5日(木)17時30分より、大珍樓新館において女優五大路子氏をゲストに47名の出席で「夢を紡いで～自分らしく輝くとは～」と題して経営者セミナーを開催致しました。

講師は桐朋学園演劇科に学び、早稲田小劇場を経て新国劇へ。NHK朝の連続テレビ小説「いちばん星」で主演デビュー。大河ドラマ「独眼竜政宗」映画「デスノート」などに出演。1999年に横浜夢座を旗揚げされました。

講演では、小学生の頃から女優になることを志しましたが、父親に頑固に反対され、頬を叩かれたり、髪を掴まれて振り回されても信念をつらぬいたことが今あること。

横浜ローザを演じニューヨーク公演を実現し、満員のお客様からスタンディングオベーションをうけ、たこと。

現在は仕事と家庭を両立しながら、大学や高等学校講演中は笑顔を絶やさず、時には涙ぐむ場面もあり、力強く生き抜いている姿が参加者の心をうたれた講演でした。



【令和2年8月】[涼セミナー]現況下、閉塞感も感じる中で、心の安らぎも得た講演でした!

僧侶・早稲田大学講師、中下大樹氏をゲストに開催

With コロナの環境下、ともすれば閉塞感も感じる中で真夏の夜のひと時、心の安らぎを感じつつ意義ある講演会にとの考えで、8月28日(金)17時より、HOTEL THE KNOT YOKOHAMAにおいて、34名の出席で、真宗大谷派祐光寺僧侶早稲田大学講師、中下大樹氏をお招きし開催致しました。

講演では、母子家庭で生まれ育ち、中学を卒業後、働きながら高校・大学・大学院・大谷専修学院にて僧籍(浄土真宗)となり、緩和ケア病棟にて末期がん患者数百名の看取りに従事され、早稲田大学等で教鞭をとりつつ、様々な社会問題、葬送支援の現場にも関わられ、2011年3月11日に発生した東日本大震災の被災地、また、直近では熊本の被災地等、人間の生と死の現場に一貫して関わり、国への政策提言等も続けておることから、その実体験に基づくお話は、感銘を受けると共に安らぎも得た貴重なひと時でした。



【令和3年8月】[納涼セミナー] AXA 藤本正樹氏をゲストに開催「はやぶさ-Ⅱ」の計画から帰還まで、責任者の生のお話を聴きました!

「令和3年度納涼セミナー」猛暑日が続く、8月3日(火)18時より、HOTEL THE KNOT YOKOHAMAにおいて43名の出席で開催致しました。



今回のセミナーは、昨年12月にオーストラリアに帰還し、大きな話題となった「はやぶさ-Ⅱ」の現場総責任者で、宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所副所長、藤本正樹氏をゲストに「外部の評価では完璧だったとされる『はやぶさ2』の現場では何をしていたのか」と題して開催致しました。

講演では、小惑星と言われる小さな天体の探査機「はやぶさ-Ⅱ」が惑星「りゅうぐう」に着陸から苦労の連続のすえサンプルの採取に成功した事。2020年12月に豪州での回収がコロナ禍で回収作業となり、苦労を重ねながらの帰還の模様等を映像を交えてのお話や宇宙の構造、はやぶさⅡの後のはやぶさⅢの火星の衛星「フォボス」探索計画などについて、現場で直接担当された講師の生のお話を聞きました。



【令和3年12月】[経営者セミナー]

横浜市に在住の作家、山崎洋子氏をゲストに開催致しました!

今年度は、令和2年に開催を見送りました、横浜市に在住の作家、山崎洋子氏をゲストに「横浜を騒がせた大スキャンダル～大商人と毒婦～」と題して講演頂きました。

講演では、開港期から明治にかけて活躍した某大商人が後添いに収まった妻に振り回され周囲は死人や気が狂った人も出たという稀代の豪商の波乱

万丈のドラマを講演頂き、年の瀬の人と気を安らぎました。今年度もコロナ禍での開催となり、忘年会の開催は断念致しました。



【令和4年8月】[納涼セミナー]

第 99 代内閣総理大臣 菅 義偉氏を講師に開催しました!

連日猛暑日が続く 8 月 2 日(土)18 時より、HOTEL THE KNOT YOKOHAMA に於いて、第 99 代内閣総理大臣、衆議院議員 菅義偉氏をお招きし「菅政権の 1 年とこれからの日本」と題して、56 名の出席で「令和 4 年度納涼セミナー」を開催致しました。当日は、7 月に安倍元総理の痛ましい事件がおきたこともあり、警備も厳戒態勢の中、感染対策を行う中で開催されました。

講演では、総務大臣、官房長官、そして総理としてどう考えどう決断してきたかなど、新型コロナウイルス感染対策も含め講演頂き、改めて菅先生が国民目線で取り組まれた各法案の多さと、決断力、芯の強さに共感したセミナーとなりました。



【令和4年 12 月】[「令和4年度経営者セミナー&忘年会結果」]

「経営者の well-being」と題して経営のあるべき姿などについて

昭和女子大学理事長・総長坂東眞理子氏をお招きし開催しました!



冬らしい気候となった 12 月 6 日(火)18 時より、HOTEL THE KNOT YOKOHAMA において 50 名の出席をいただき、ゲストに「女性の品格」など数々著書を書かれ女性問題に限らず、ご活躍の昭和女子大学理事長・総長坂東眞理子氏(写真左)をゲストに「経営者の well-being」と題して講演いただきました。

講演では、これからの経営は OODA(Observe, 観察する、何が起きているか変化を見極める。Orient, 方向づけをする。Decide, 決定をする。Act, 動き出す)対応が求められています。働いている人が心も身体も健康である、自分の幸せ、生きている実感を考える環境を創る、職場の中でも社会の中でも、そうした well-being が正しい well-being になるのではと思います。経営というのは、短期で大儲けをしてとの考え方がありますが、もっと日本は長期的なサステナブルな経済活動を目指して、そこで働いている人が心も身体も健康である、自分の幸せ、生きている実感を考える環境を創る。職場の中でも社会の中でも、そうした well-being という目標に自分達の活動がプラスになっていると思うと経営者の方達も働いている人達も、心が健康になる well-being になるのではと思います。会社で働く社員の一人ひとりが充実した人生を生きることができると、お互いに助け合う、お互いをサポートするということを、是非、お願いをいたします!と話されました。



[令和5年度納涼セミナー&パーティー結果]

激変の環境下、経営手法を先取りした『幸福経営学』～働き方改革に必要な Well-Being～」を研鑽しました!!

慶応大学教授 前野隆司先生をゲストに開催しました

令和5年度「納涼セミナー&忘年会は、猛暑が続く8月3日(木)18時より、ホテル・ノットにおいて、55名の出席で開催。慶応大学教授 前野隆司先生をお招きし『幸福経営学』～働き方改革に必要な Well-Being～」と題して講演いただきました。



幸せな経営を行う、幸せに気をつけるためには、一つは、視野を広くしてください。判断するとき、部下が何かやった時に細かいことを言いたくなる時と大きな判断をしたくなる時と両方あると思います。どちらも大事なのですが、幸せなのは視野が広方です。細かいことを言うよりも、細かいことは任せて高所大所から考える。視野を広くもつと幸せになります。

仕事もそうです。仕事が上手くいかない時、大きな視点に立つというのも解決策です。

チャレンジ精神のある人は幸せで、チャレンジ精神の無い人は不幸です。今、VUCA（ブーカ）の時代、先の読めない激変の時代です。これから AI など大変高度になってきますし、超高齢化社会。また、人類が見たこともない日本に突入する訳ですから、これは大変といって、じーっとしているのか、それとも新しいアイデアを考えて新規事業に打って出るか。チャレンジする人は実は幸せで、チャレンジしないと不幸せということです。

今は、激動期です。Chat GPT などの AI も凄いことになります。農耕革命、産業革命に匹敵するような激変がやってきます。

幸福経営学というのは社員を幸せにする経営学です。働き方改革も重要ですが、人的資本経営も叫ばれています。社員は人的資本である。何故、人的資本投資が Well-Being なるのか、何故、Well-Being が働き方改革になるのか。アンケートで幸せですか、不幸せですかと聞いて幸せと言った社員は不幸せと言った社員よりも、何と創造性が3倍高いのです。創造性が高いということは新しい事を思いつく力が3倍です。逆に、皆さんの所の社員が不幸せだと創造性が1/3で、アイデアを思いつかない。如何して良いか分かりませんとなります。社員が幸せですと、生産性が31%上がります。

社員の幸せが大事で社員の創造性を大事にすると、社員の創造性、生産性高まり、休まない、辞めない、ミスをしない、競争力がでて会社が繁栄するという訳です。

セミナーの余韻の中で納涼パーティーを楽しみました!

納涼パーティーは、加藤卓郎会長より、猛暑の中参加いただいた会員と講師へのお礼の挨拶をいただき、山口喜久雄事業委員長の音頭で乾杯が行われ、当日は猛暑日とあって、まさに、納涼パーティーに相応しいひと時をホテルのコース料理を堪能しながら席も替わりつつ歓談いただき、予定の20時45分、新山雅芳副会長の中締めにてお開きとなりました。



「創立 40 周年記念講演」

国際的な異色のヴァイオリニスト石上真由子氏をゲストに

トークを交えながら素晴らしい演奏で出席者を魅了しました!

記念講演に移り、国際的なヴァイオリニスト石上真由子氏をゲストに「ヴァイオリンと共に歩む人生」と題して演奏を交えながら講演いただきました。

講演では、医者を目指して京都府立医科大学に学び医者になうとしましたが、ヴァイオリニストになったこと、ヴァイオリンの楽器の紹介、「ハッピーバースデー」の曲を色々な奏法で奏でました。

講師と同様に医学の道を志したが作曲家でヴァイオリニストとしての道を選んだ神童といわれたクライスラーの作曲した「レチタティーヴォとスケルツォ」演奏いただきました。

トークに移り、ヴァイオリンを始めたきっかけや京都に生まれ医科大学に進学した理由、ヴァイオリンが趣味から仕事に変わった経緯などをお話いただきました。



演奏に移り、ロミオとジュリエットの作曲家クロコヒレフの紹介と「ソナタ第3楽章」ほか、トークを交えながらバッファの「シャコーナ」などを演奏いただきました。

美しいヴァイオリンの音色に聞きほれているうちに予定の時間も経過し、大きな拍手とともにアンコールに移りました。出席者より、フランスの作曲家マスメの「タリスの迷走曲」という美しい曲が演奏されました。

1時間の講演でしたが、皆さん時の経つのも忘れるほどの短い時間に感じ、正に、40周年記念に相応しい講演となりました。

